

プリントA①『聞く力』朗読文（受験生には配付されません）

問題用紙を開いて下さい。

これから、ある事柄についての感想文を読みます。メモを取りながらこれを聞き、あとの問に答えなさい。
尚、問題は1〜8まであり、問は2回繰り返し返して読みます。

大昔はテレビもコンピュータもなかった。では、何があったのか。知恵だ。何にも頼らず、自分達で考えだしたり、知恵を搾ったりして、今の世の中にたくさん素晴らしいものを残してきた。今回、私たちはそれを実際に五感で確かめるため、奈良と京都へやって来た。

どれも素晴らしいもののだが、中でも印象深く心に残っているのは、金閣寺だ。事前学習の際に、金箔の修復作業がどれほど大変なものだったかを知った。そして、その時に修復にあたった職人さんたちも、昔の人々の知恵に驚いていた。私もあの美しさには言葉を失ってしまった。昔の人の知恵があって今の美しさがあるのだ。あれほど心が動かされたことがあっただろうか。まさにこれが「感動」というものである。

しかし、そうも思わない人がいるようだ。昨今、新聞でも取り上げられ問題となった。木造のお寺の柱や壁に文字を彫る者が出て来たのだ。大変残念に思うと共に日本人として、人として恥ずかしいと思う。昔の人々の汗と涙の結晶ともいえる素晴らしいものが全て台無しだ。そして、何だか申し訳ない気がする。

人間を今と昔に分けるのも変だが分けるとしたら今を生きる人々は昔の人々に頼りすぎ甘えている面があると思う。

これからは、昔の人々の知恵を受け継ぎ、残されたものを大切に、後世に伝え続けて行くべきだと思う。

そして、決して忘れてはいけないのは昔の人への感謝の気持ちだ。今回の修学旅行では、大変大きなことを学び、生涯忘れることのできない思い出となった。

問 1 筆者はどこと、どこへ行きましたか。都道府県名で二つ答えなさい。

問 2 筆者は、金閣寺の何に感動したのでしょうか。最もふさわしいものをア～ウの中から一つ選びなさい。

問 3 お寺の柱や壁に文字を彫る者がいることについて、筆者はどう思っていますか。答えなさい。

問 4 昔の人々と今を生きる人々を比べて、筆者はどのように思っていますか。最もふさわしいものをア～ウの中から一つ選びなさい。

問 5 この文章で、筆者が最も言いたかったことは、どんなことですか。答えなさい。

問 6 この文章に題名として最もふさわしいものをア～ウの中から一つ選びなさい。

次の問7、問8は漢字に関する問題です。

問7 文中に「私たちはそれを実際に五感で確かめるため…」とありますが、この「五感」と同じ漢字で表現された文をア～ウの中から一つ選びなさい。

問8 文中に「申し訳ない気がする」とありますが、これを漢字で書くとどうなりますか。最もふさわしいものをア～ウの中から一つ選びなさい。

これで、『聞く力』の問題は終わりです。

プリントA④『話す力』問題 ※この問題は口頭試験となります。受験生には配付されません。

面接官から問題が出されます。

問1 日本で最初に水道設備が整った市はどこですか。

問2 なぜ「日本は水道先進国」であると言えるのですか。

問3 水道に関して今一番問題となっているのは何ですか。また、なぜそれが問題なのか。

問4 今のペースで水道管を交換していくと、すべての自治体が完全に終わるのに、もっとも長くて西暦何年ころまでかかりますか。

問5 日本の良い水質が保たれているのは、何のおかげですか。

問6 もし、水道水から安心して水が飲めなかったり、水道の設備がなかったりしたら生活はどのようなことになると思いますか。

またそのとき、あなた自身の役割はどのようなものになると思いますか。

問7 あなたにとって水以外になくはならないものは何ですか。また、その理由は何ですか。